

オペレーションズ・リサーチ—経営の科学—

—バックナンバーのご案内—

- | | |
|--|-----------------------------|
| 2001年 (Vol. 46) | 1月号 AHP の発展経緯と最近の話題 |
| 9月号 サービスシステムのスケジューリング | 1998年 (Vol. 43) |
| 8月号 電力自由化を巡る新ビジネスの展開 | 12月号 データウェアハウスとデータマイニング |
| 7月号 建築の OR | 11月号 企業事例 |
| 6月号 DEA モデルとその応用 | 10月号 GIS (地理情報システム) の活用事例 |
| 5月号 サポートベクターマシン: その仕組みと応用 —分類手法の新展開— | 9月号 BOT—巨大プロジェクト実現の組織 |
| 4月号 シミュレーションの数理: 最近の動向 | 8月号 季節変動のマネジメント |
| 3月号 企業事例 | 7月号 社会科学における計量・数理分析の潮流 |
| 2月号 認識・感情・意思決定 | 6月号 自然災害と防災研究 |
| 1月号 空間データ: 最近の整備動向と新たな活用 | 5月号 待ち行列理論の最近の応用 |
| 2000年 (Vol. 45) | 4月号 官庁統計 |
| 12月号 データ解析コンペティション —金融マーケティング— | 3月号 公益事業における規制緩和 |
| 11月号 ヒューマンエラーからのリカバリ | 2月号 ユーザのための数理計画応用 |
| 10月号 暗号は社会を変える | 1月号 業務改革のための原価管理: ABC と ABM |
| 9月号 最適配置問題 | 1997年 (Vol. 42) |
| 8月号 企業事例 | 12月号 高校生のための OR(2) |
| 7月号 次世代道路交通システム—ITS— | 11月号 電子マネー |
| 6月号 スケジューリングの革新的アルゴリズム —ラグランジュ分解・調整法— | 10月号 組織システム論の新たな展開 |
| 5月号 金融・証券ビジネスと OR | 9月号 多主体複雑系のパラダイム |
| 4月号 中堅・中小企業における戦略的情報化 | 8月号 通信・情報処理分野における OR の実践 |
| 3月号 アルゴリズム工学 | 7月号 組織知能と情報ネットワーク企業 |
| 2月号 論文・事例研究 論文・研究レポート | 6月号 文科系のための OR 教育 |
| 1月号 経営学におけるゲーム理論と決定理論 | 5月号 OR の適用事例 |
| 1999年 (Vol. 44) | 4月号 ビジネスプロセスの分析手法 |
| 12月号 少子・高齢化問題 II | 3月号 流通の今日的課題と展望 |
| 11月号 企業事例 | * 2月号 企業事例—トヨタの生産システム |
| 10月号 パートナリング | 1月号 都市構造と省エネルギー |
| 9月号 少子・高齢化問題 | 1996年 (Vol. 41) |
| 8月号 ソフトウェア信頼性評価法の新潮流 | 12月号 ゲーム理論の新たな展開と最近の適用例 |
| 7月号 医療システムと OR | 11月号 オプション理論とその周辺 |
| 6月号 サプライチェーンマネジメント | 10月号 グループウェアとワークフロー |
| 5月号 大域的最適化 | 9月号 ピーク電力の予測 |
| 4月号 地球環境問題, わが国の戦略 | 8月号 論文・事例研究 論文・研究レポート |
| 3月号 スポーツの戦術とマネジメント | 7月号 統計モデル選択 |
| 2月号 不動産業の再生と不動産学への期待 | 6月号 ユーザのための数理計画入門 |
| | 5月号 知的生産性向上 |
| | 4月号 巨大プロジェクト |
| | 3月号 高校生のための OR |

* 印は品切れ。価格 950 円 (本体 922 円) [Vol. 42 4月号からは定価 970 円 (本体 924 円)]

(社) 日本 OR 学会

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 学会センタービル
Tel. 03(3815)3351(代) Fax. 03(3815)3352

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会
平成13年度第3回 OR セミナー
『一般企業と金融工学』

開催趣旨:

金融工学は、従来ともすると金融ビジネス（銀行、証券、保険など）に対する処方箋を提供する学問分野と見られてきました。デリバティブの価値付けや信用リスクの計量、制御といった“ホットな”テーマが、このような印象を与えてきたことは事実です。しかし金融工学が対象とするのは、何も金融ビジネスだけではありません。金融工学を広く“未来の不確定なキャッシュフローの定量的評価と制御”と捉えれば、一般企業におけるプロジェクト評価や、資産管理なども金融工学の重要なテーマであることは明らかです。

そこで本セミナーでは、一般企業の財務、経営企画を担当する人々を対象に、金融工学の役割について紹介していきます。

日 時: 平成13年 11月13日(火) 13:00~17:00

会 場: アルカディア市ヶ谷 私学会館 東京都千代田区九段北4-2-25
(JR, 地下鉄有楽町線・新宿線・南北線 市ヶ谷駅前)

プログラム:

(1) 13:00~15:00 「金融工学のパラダイム」

講師: 中央大学理工学部教授 今野 浩

(a) いまなぜ金融工学か

(b) 金融工学の主要課題 (資産運用、資産の価格づけ、信用リスクの計量など)

--- 休憩 ---

(2) 15:10~17:00 「投資プロジェクトの経済性評価」

講師: 東京工業大学大学院社会理工学研究科助教授 蜂谷 豊彦

(a) DCF と資本コスト

(b) リアルオプションの活用

テキスト: 当日配布

参加費: 正・賛助会員 16,000 円、学生会員 3,500 円、非会員 20,000 円

申込方法: 11月5日(月)までに学会事務局へ E-mail または FAX にて
E-mail: kenkyu@orsj.or.jp, FAX 03(3815)3352

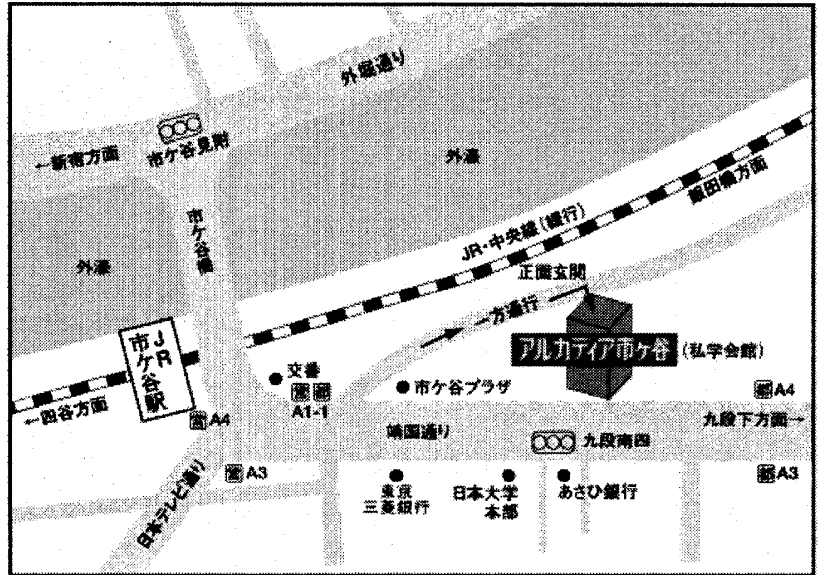
問合せ先: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel. 03(3815)3351
〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

会場案内:

アルカディア市ヶ谷 私学会館
 東京都千代田区九段北 4-2-25
 Tel. 03(3261)9921

(JR 総武線/市ヶ谷駅から徒歩 2 分)

(地下鉄有楽町線・南北線・新宿線/
 市ヶ谷駅(A1-1.A4)出口から徒歩 2 分)



<http://www.arcadia-jp.org/arcadia/map/>

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 宛

FAX : 03-3815-3352 E-mail:kenkyu@orsj.or.jp

平成13年度第3回ORセミナー「一般企業と金融工学」参加申込書

平成 年 月 日

| | |
|-----------------------|--|
| 参加者氏名 (会員番号) | |
| 勤務先 (又は学校名) | |
| 勤務先住所 (又は 自宅住所) | 〒 |
| Tel/E-mail | |
| 参加費 | 正・賛助会員：¥16,000 名 / 学生会員：¥3,500 名 非会員 : ¥20,000 名 |
| 支払方法 | 1. 銀行振込：東京三菱銀行 千駄木支店 普通0011000 三井住友銀行 白山支店 普通697496 第一勧業銀行 根津支店 普通1530801 2. 郵便振替：東京 00190-6-79492 *上記1,2の口座名は社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 3. 現金書留 4. その他 |
| 支払予定日 | 年 月 日 会社宛請求書：不要 / 要 |